この挑戦が、未来となる。
ちゅうぎんフィナンシャルグループ

中国銀行

NEWS RELEASE

２０２６年１１月２７日
株式会社 中国銀行

法人向けデジタルサービス『ちゅうぎんビジネスポータル＋』第２フェーズ開発に着手
～創業から成長まで、事業に寄り添う完結型のデジタルチャネルへ～

中国銀行（岡山市　頭取 加藤 貞則）では、マネーフォワードエックス株式会社（以下、マネーフォワードエックス社）と共同開発を進め、２０２６年内に提供を開始する法人向けデジタルサービスの名称を「ちゅうぎんビジネスポータル＋」に決定するとともに、さらなる機能拡充に向けた第２フェーズの開発に着手しました。２０２８年夏頃の提供開始を目指し、創業時の取引開始から日々の経営、さらなる成長まで支える完結型のデジタルチャネルへと進化させます。



中国銀行 × Money Forward X

マネーフォワードエックス社のプレスリリースは以下よりご覧いただけます。
URL：https://corp.moneyforward.com/news/release/service/20261127-mf-press-1/

これまで来店や書面、複数のサービスに分かれていた「口座開設」「振込機能」「請求書管理」「資金調達」を、オンラインで一連の流れとしてつなぎます。お客さまは、来店することなく当行との取引を開始し、請求書の確認から支払い、入金確認、資金繰りの把握までを円滑におこなえるようになります。こうした機能を通じて日々の業務負担を軽減し、お客さまが事業の成長に注力できる環境づくりを進めます。

本開発では、株式会社日立製作所および株式会社ジェーシービーと、それぞれの領域で協業し、各社の知見やサービスを組み合わせて開発を進めます。

１．開発の背景・目的

人手不足やコストの上昇、デジタル化の進展など、お客さまを取り巻く経営環境は急速に変化しています。こうした中、事業を成長させていくためには、銀行取引や日々の経理、資金繰りの管理を効率的におこなえる環境が、これまで以上に重要になっています。

地域経済の持続的な発展には、地域を支える事業者の成長が欠かせません。当行は、事業に必要な機能をひとつのポータルに集約し、銀行取引から日々の経理、資金繰りの把握、資金調達までをデジタルでつなぐことで、お客さまとの接点を広げ、事業の成長をより身近に支えてまいります。

今回の開発は、単に銀行の手続きをデジタル化するためのものではありません。「ちゅうぎんビジネスポータル＋」をお客さまとの新たな接点として育て、対面でのサポート力とデジタルの利便性を掛け合わせることで、創業から成長まで、事業ステージに応じたサービスを届け、地域企業の挑戦に寄り添ってまいります。こうした取組みを通じて、お客さまの持続的な成長と地域経済の発展に貢献してまいります。

２．「基盤整備」から「日常業務をつなぐ機能拡充」へ

２０２６年内に提供を開始する第１フェーズでは、アプリ化による日常的な利用環境の構築や、取引データ等を活用した非対面での融資提案など、デジタル接点の基盤整備を進めています。第２フェーズでは、この基盤を発展させ、銀行との取引開始から日々の業務までを円滑につなぐ機能を拡充します。

開発にあたっては、マネーフォワードエックス社との共同開発を基盤とし、資金移動・決済機能では株式会社日立製作所と協業します。また、資金管理・キャッシュフロー改善の領域では、株式会社ジェーシービーが提供する資金管理・キャッシュフロー改善ポータル「Cashmap Finance」（※1）を活用する予定です。それぞれの協業を通じて、各社の知見やサービスを組み合わせ、新たな価値の提供を進めてまいります。

中国銀行 × マネーフォワードエックス株式会社（共同開発）	
協業パートナー	
株式会社日立製作所 HITACHI 資金移動・決済機能	株式会社ジェーシービー JCB 資金管理・キャッシュフロー改善ポータル 「Cashmap Finance」

※1「Cashmap Finance」の詳細は、株式会社ジェーシービーのプレスリリースをご覧ください。

URL：https://www.global.jcb/ja/press/2026/202611271000_card.pdf

３．主な開発予定機能

機能	概要
（１）事業者向け Web 口座開設	法人・個人事業主のお客さまが、来店することなく口座開設をお申込みいただける仕組みを構築します。申込みから本人確認、関連する法人向けサービスの手続きまでをオンラインでつなぎ、取引開始時の利便性向上とその後のポータル利用への円滑な移行を目指します。
（２）振込機能	株式会社日立製作所と協業し、既存の法人インターネットバンキング機能を活用しながら、ブラウザおよびモバイルアプリで、振込データの作成から実行、取引履歴の確認までをおこなえる資金移動機能の開発を進めます。請求書管理機能等との連携も見据え、入力やサービス間の移動にともなう負担を軽減し、日常的な決済業務の利便性向上を目指します。
（３）請求書管理	受領・発行した請求書をポータル上で一元管理し、請求書情報のデータ化、入出金明細との照合、入金消込など、日々の経理業務を支援する機能の提供を予定しています。資金移動機能との連携により、請求内容の確認から支払い手続きまでを円滑につなぐことを目指します。
（４）資金調達	株式会社ジェーシービーが提供する資金管理・キャッシュフロー改善ポータル「Cashmap Finance」を活用し、請求書カード払いやファクタリングなどのサービスにつなぐことで、お客さまに多様な資金調達手段を提供します。

※各機能の内容・名称・提供時期等は、今後の開発状況等により変更となる場合があります。

４．今後について

当行の強みは、岡山県を地盤に瀬戸内エリアへ広がる営業店ネットワークを通じて、地域のお客さまに寄り添い、事業への理解を深めてきたことにあります。「ちゅうぎんビジネスポータル+」は、こうした対面でのサポート力とデジタルの利便性を掛け合わせ、日常的な接点をさらに広げる、当行ならではのプラットフォームです。ポータルを起点にお客さまと日常的に接点を持ち、把握したお客さまの状況やニーズを営業店・専門部署による提案や伴走支援につなげることで、創業から成長まで、事業ステージに応じた支援を充実させてまいります。

中国銀行は、地域とお客さま、そして当行がともに豊かな未来を描けるよう、地域企業の成長を全面的に支援してまいります。「ちゅうぎんビジネスポータル+」を、日々の業務を支える基盤から、経営に寄り添い、成長をともに考えるプラットフォームへと育て、地域経済の持続的な発展に貢献してまいります。

■マネーフォワードエックス株式会社について
名称　　：マネーフォワードエックス株式会社
所在地　：東京都港区芝浦３－１－２１
代表者　：代表取締役社長　本川 大輔
設立　　：２０２４年１２月
事業内容：金融関連サービスの開発・提供
URL　　：https://moneyforward-x.co.jp/

以　上

本件に関するお問い合わせ先（ＴＥＬ　０８６－２２３－３１１１）
デジタル・リテール営業部　　矢　納（携帯０８０－５５３２－７３６２）
広報センター　　岡　嶋（内線２２５５）